

2011年12月10日 ACAP西日本支部

## 奈良県橿原市消費生活センター主催 橿原市消費者フェア2011 報告



ACAPコーナーの来場者



クイズウォークラリーの景品引換



手回し発電機体験



【実施日】2011年12月10日(土)11:00~16:00

【開催場所】イオンモール橿原

【主催】橿原市消費生活センター

【参加団体】ACAP、奈良県金融広報委員会、くらしの安全・安心サポーター橿原、橿原市消費学級連絡協議会など

【開催内容】

橿原市消費生活センターでは、消費者トラブルを未然に防止し消費者意識の向上を図ることを目的として、消費者が親しみやすく、かつ参加しやすい要素を取り入れながら、消費生活に必要な情報や知識を提供することにより、啓発活動を展開している。

本年度、初めて取り組む消費者フェアは、「**地域で広げよう 消費者の安全・安心**」をテーマにショッピングセンター「イオンモール橿原」で実施された。

ACAPコーナーがある“くらしのエリア”、パナソニック電工の手回し発電機などを体験できる“**エコ・体験エリア**”、各種団体の展示がある“**展示エリア**”の3つのエリアで構成され、同時にクイズウォークラリーも開催された。

ACAPでは、活動を紹介したタペストリーや会員企業の啓発資料展示、クイズラリー、各企業が取り組んだ商品改良事例の商品展示を行った。クイズウォークラリーでは、各出展団体が出題したクイズに答えながら会場を回り、最後にACAPコーナーでクイズに回答する、といった流れで実施した。正解者には会員企業に提供いただいた景品をプレゼントして、たくさんの方にACAPの活動を知ってもらうことができた。

手回し発電機の体験コーナーでは電気の大切さ、省エネ・節電への取り組みについて再認識いただいた。

来場者数は、今冬一番の寒さ、かつ初めての開催にも関わらず、約450名の参加を得て、大盛況であった。また、動員数を増やすための工夫として、「絵画コンクールの表彰式」も同時開催された。

ACAP 西日本支部では、今後も各自治体の消費者フェアなどの啓発展に協力し、消費者啓発の推進に役立てるよう情報提供していきたい。

中村一雄(西日本支部 啓発・交流部会理事 奈良地区担当／パナソニック電工)